

平成22年3月期 第2四半期決算短信

平成21年11月13日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 青森銀行

コード番号 8342 URL <http://www.a-bank.jp/>

代表者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 加福 善貞

問合せ先責任者 (役職名) 総合企画部長 (氏名) 川村 明裕

四半期報告書提出予定日 平成21年11月18日

配当支払開始予定日

TEL 017-777-1111

平成21年12月10日

特定取引勘定設置の有無 無

(百万円未満、小数点第1位未満は切捨て)

1. 平成22年3月期第2四半期(中間期)の連結業績(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前年中間期増減率)

	経常収益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年9月中間期	27,316	△14.0	1,166	—	861	—
20年9月中間期	31,791	△1.1	△2,979	—	△2,567	—

	1株当たり中間純利益	潜在株式調整後1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
21年9月中間期	4.90	—
20年9月中間期	△14.60	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産	連結自己資本比率 (国内基準)
	百万円	百万円	%	円 銭	%
21年9月中間期	2,199,289	75,536	3.2	401.70	11.22
21年3月期	2,162,677	67,048	2.8	354.15	10.81

(参考) 自己資本 21年9月中間期 70,464百万円 21年3月期 62,130百万円

(注)「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末少数株主持分)を期末資産の部の合計で除して算出しております。

(注)「連結自己資本比率(国内基準)」は、「銀行法第14条の2の規定に基づき、銀行がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準(平成18年金融庁告示第19号)」に基づき算出しております。

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	3.00	—	3.00	6.00
22年3月期	—	3.00	—	—	—
22年3月期 (予想)	—	—	—	3.00	6.00

(注)配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	54,100	△8.2	2,200	—	1,500	—	8.55

(注)連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 中間連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(中間連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更に記載されるもの)

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無
② ①以外の変更 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	21年9月中間期	176,621,615株	21年3月期	176,621,615株
② 期末自己株式数	21年9月中間期	1,210,625株	21年3月期	1,190,007株
③ 期中平均株式数(中間期)	21年9月中間期	175,418,466株	20年9月中間期	175,745,414株

(個別業績の概要)

1. 平成22年3月期第2四半期(中間期)の個別業績(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前年中間増減率)

	経常収益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年9月中間期	21,412	△17.5	889	—	761	—
20年9月中間期	25,963	4.1	△1,878	—	△2,328	—

	1株当たり中間純利益
	円 銭
21年9月中間期	4.34
20年9月中間期	△13.25

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産	単体自己資本比率 (国内基準)
	百万円	百万円	%	円 銭	%
21年9月中間期	2,180,349	69,334	3.1	395.26	10.65
21年3月期	2,141,464	61,100	2.8	348.28	10.32

(参考) 自己資本 21年9月中間期 69,334百万円 21年3月期 61,100百万円

(注)「自己資本比率」は、期末純資産の部合計を期末資産の部の合計で除して算出しております。

(注)「単体自己資本比率(国内基準)」は、「銀行法第14条の2の規定に基づき、銀行がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適切であるかどうかを判断するための基準(平成18年金融庁告示第19号)」に基づき算出しております。

2. 平成22年3月期の個別業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	42,600	△10.0	2,000	—	1,500	—	8.55

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

当行は、特定事業会社(企業内容等の開示に関する内閣府令第17条の15第2項に規定する事業を行う会社)に該当するため、当第2四半期会計期間については、中間連結財務諸表および中間財務諸表を作成しております。

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としています。実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当中間連結会計期間における国内経済は、極めて低水準で推移した前期に比べると、徐々に持ち直しの動きもみられるようになりましたが、その一方では失業率が過去最高水準を記録するなど、引き続き厳しい状況にあります。

まず国内需要をみると、民間設備投資や住宅投資は減少を続けているものの、経済対策効果により、個人消費や公共投資には幾分上向きの動きがみられるようになりました。こうしたなか、在庫調整の一巡や海外経済情勢の改善を背景に、輸出や生産活動が持ち直し傾向を示しつつあり、景気回復への期待がうかがわれるようになりました。しかしながら、生産活動が依然として極めて低水準であることなどから、雇用情勢が一段と悪化していることに加え、世界経済の下振れ懸念も払拭されておらず、わが国の景気は先行きを楽観できない緊迫した状況が続いております。

一方、青森県経済も厳しい状況が続きました。企業収益の悪化等を背景に民間設備投資は依然として冷え込んでおり、住宅投資も主力の持家を中心に一段と低調に推移しました。公共投資については、追加工事の発注等により一部に回復傾向もみられますが、建設需要全体としては厳しさが続いております。個人消費は、補助金や減税の効果で薄型テレビや一部白物家電、あるいは乗用車販売等が堅調に推移しましたが、全体としてみれば、雇用や所得環境の悪化を背景に低調な動きが続きました。

以上のような経営環境の中、当中間期の連結経営成績につきましては、以下の通りとなりました。

経常収益につきましては、運用利回り低下による貸出金利息収入の減少に加え、有価証券売却益の減少等により、前年同期比 44 億 75 百万円減少して 273 億 16 百万円となりました。一方経常費用は、有価証券関係損失および与信費用が大幅に減少したことから、前年同期比 86 億 21 百万円減少して 261 億 50 百万円となりました。この結果、経常利益は前年同期比 41 億 45 百万円増益の 11 億 66 百万円となり、中間純利益につきましても前年同期比 34 億 28 百万円増益の 8 億 61 百万円となりました。

事業の種類別では、銀行業務部門の経常利益は 9 億 46 百万円（前年同期比 30 億 10 百万円増）、リース業務部門の経常利益は 1 億 46 百万円（前年同期比 5 億 68 百万円増）、その他の業務部門の経常利益は 73 百万円（前年同期比 5 億 64 百万円増）となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

預金につきましては、個人預金や公金預金の増加等により前年度末比 488 億円増加し、中間期末残高は 2 兆 8 億円となりました。

貸出金につきましては、公共貸出の減少を主因として前年度末比 586 億円減少し、中間期末残高は 1 兆 3,419 億円となりました。

有価証券につきましては、国債および地方債の増加等により前年度末比 456 億円増加し、中間期末残高は 6,289 億円となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成 21 年 5 月 15 日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 中間連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

5. 中間連結財務諸表
 (1) 中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当中間連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度の 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
現金預け金	45,019	83,752
コールローン及び買入手形	95,000	—
商品有価証券	580	628
有価証券	628,998	583,314
貸出金	1,341,938	1,400,588
外国為替	2,151	2,521
リース債権及びリース投資資産	13,984	14,252
その他資産	27,295	27,860
有形固定資産	26,082	26,353
無形固定資産	2,954	1,758
繰延税金資産	10,847	15,733
支払承諾見返	20,871	20,722
貸倒引当金	△16,434	△14,807
資産の部合計	2,199,289	2,162,677
負債の部		
預金	2,000,890	1,952,046
譲渡性預金	40,750	30,120
借入金	12,785	54,742
外国為替	7	34
社債	20,000	20,000
その他負債	21,101	11,467
賞与引当金	738	720
役員賞与引当金	28	24
退職給付引当金	2,592	1,799
役員退職慰労引当金	621	567
睡眠預金払戻損失引当金	596	608
再評価に係る繰延税金負債	2,770	2,775
支払承諾	20,871	20,722
負債の部合計	2,123,753	2,095,629
純資産の部		
資本金	15,221	15,221
資本剰余金	8,575	8,575
利益剰余金	40,382	40,039
自己株式	△533	△525
株主資本合計	63,645	63,310
その他有価証券評価差額金	4,600	△3,406
繰延ヘッジ損益	△139	△138
土地再評価差額金	2,357	2,365
評価・換算差額等合計	6,818	△1,180
少数株主持分	5,072	4,917
純資産の部合計	75,536	67,048
負債及び純資産の部合計	2,199,289	2,162,677

(2) 中間連結損益計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成20年 4月 1日 至 平成20年 9月 30日)	当中間連結会計期間 (自 平成21年 4月 1日 至 平成21年 9月 30日)
経常収益	31,791	27,316
資金運用収益	19,634	18,044
(うち貸出金利息)	15,020	13,990
(うち有価証券利息配当金)	4,052	3,887
役務取引等収益	2,610	2,609
その他業務収益	272	347
その他経常収益	9,274	6,314
経常費用	34,771	26,150
資金調達費用	3,565	2,355
(うち預金利息)	2,784	1,902
役務取引等費用	1,012	1,048
その他業務費用	2,696	16
営業経費	13,486	13,790
その他経常費用	14,009	8,939
経常利益又は経常損失 (△)	△2,979	1,166
特別利益	422	136
固定資産処分益	—	114
償却債権取立益	16	21
リース会計基準の適用に伴う影響額	402	—
その他の特別利益	3	—
特別損失	68	41
固定資産処分損	68	13
減損損失	—	27
税金等調整前中間純利益又は税金等調整前中間純損失 (△)	△2,626	1,261
法人税、住民税及び事業税	815	780
法人税等調整額	△321	△538
法人税等合計	493	242
少数株主利益又は少数株主損失 (△)	△552	157
中間純利益又は中間純損失 (△)	△2,567	861

(3) 中間連結株主資本等変動計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成20年 4月 1日 至 平成20年 9月 30日)	当中間連結会計期間 (自 平成21年 4月 1日 至 平成21年 9月 30日)
株主資本		
資本金		
前期末残高	15,221	15,221
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	15,221	15,221
資本剰余金		
前期末残高	8,575	8,575
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	8,575	8,575
利益剰余金		
前期末残高	54,533	40,039
当中間期変動額		
剰余金の配当	△527	△526
中間純利益又は中間純損失(△)	△2,567	861
自己株式の処分	△1	0
土地再評価差額金の取崩	—	7
当中間期変動額合計	△3,095	342
当中間期末残高	51,437	40,382
自己株式		
前期末残高	△400	△525
当中間期変動額		
自己株式の取得	△36	△9
自己株式の処分	9	2
当中間期変動額合計	△27	△7
当中間期末残高	△427	△533
株主資本合計		
前期末残高	77,929	63,310
当中間期変動額		
剰余金の配当	△527	△526
中間純利益又は中間純損失(△)	△2,567	861
自己株式の取得	△36	△9
自己株式の処分	8	1
土地再評価差額金の取崩	—	7
当中間期変動額合計	△3,122	334
当中間期末残高	74,806	63,645

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成20年 4月 1日 至 平成20年 9月 30日)	当中間連結会計期間 (自 平成21年 4月 1日 至 平成21年 9月 30日)
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金		
前期末残高	1,145	△3,406
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	△7,113	8,007
当中間期変動額合計	△7,113	8,007
当中間期末残高	△5,968	4,600
繰延ヘッジ損益		
前期末残高	△111	△138
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	66	△1
当中間期変動額合計	66	△1
当中間期末残高	△44	△139
土地再評価差額金		
前期末残高	2,368	2,365
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	—	△7
当中間期変動額合計	—	△7
当中間期末残高	2,368	2,357
評価・換算差額等合計		
前期末残高	3,401	△1,180
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	△7,046	7,998
当中間期変動額合計	△7,046	7,998
当中間期末残高	△3,644	6,818
少数株主持分		
前期末残高	5,284	4,917
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	△568	154
当中間期変動額合計	△568	154
当中間期末残高	4,716	5,072
純資産合計		
前期末残高	86,615	67,048
当中間期変動額		
剰余金の配当	△527	△526
中間純利益又は中間純損失（△）	△2,567	861
自己株式の取得	△36	△9
自己株式の処分	8	1
土地再評価差額金の取崩	—	7
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	△7,615	8,153
当中間期変動額合計	△10,737	8,488
当中間期末残高	75,877	75,536

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

6. 中間財務諸表
 (1) 中間貸借対照表

(単位：百万円)

	当中間会計期間末 (平成21年 9 月 30 日)	前事業年度の 要約貸借対照表 (平成21年 3 月 31 日)
資産の部		
現金預け金	44,558	83,254
コールローン	95,000	—
商品有価証券	580	628
有価証券	628,808	583,140
貸出金	1,354,666	1,412,152
外国為替	2,151	2,521
その他資産	7,462	7,483
有形固定資産	25,377	25,586
無形固定資産	2,884	1,695
繰延税金資産	9,833	14,641
支払承諾見返	20,871	20,722
貸倒引当金	△11,845	△10,360
資産の部合計	2,180,349	2,141,464
負債の部		
預金	2,005,922	1,956,814
譲渡性預金	40,750	30,120
借入金	—	40,100
外国為替	7	34
社債	20,000	20,000
その他負債	16,266	6,222
未払法人税等	711	49
リース債務	1,591	1,463
その他の負債	13,962	4,709
賞与引当金	695	683
役員賞与引当金	16	—
退職給付引当金	2,518	1,734
役員退職慰労引当金	600	548
睡眠預金払戻損失引当金	596	608
再評価に係る繰延税金負債	2,770	2,775
支払承諾	20,871	20,722
負債の部合計	2,111,015	2,080,364
純資産の部		
資本金	15,221	15,221
資本剰余金	8,575	8,575
資本準備金	8,575	8,575
利益剰余金	39,252	39,009
利益準備金	6,355	6,250
その他利益剰余金	32,896	32,759
別途積立金	30,500	45,200
繰越利益剰余金	2,396	△12,440
自己株式	△533	△525
株主資本合計	62,516	62,280
その他有価証券評価差額金	4,600	△3,406
繰延ヘッジ損益	△139	△138
土地再評価差額金	2,357	2,365
評価・換算差額等合計	6,818	△1,180
純資産の部合計	69,334	61,100
負債及び純資産の部合計	2,180,349	2,141,464

(2) 中間損益計算書

(単位：百万円)

	前中間会計期間 (自 平成20年 4月 1日 至 平成20年 9月 30日)	当中間会計期間 (自 平成21年 4月 1日 至 平成21年 9月 30日)
経常収益	25,963	21,412
資金運用収益	19,823	18,019
(うち貸出金利息)	14,999	13,967
(うち有価証券利息配当金)	4,263	3,887
役務取引等収益	2,646	2,641
その他業務収益	272	347
その他経常収益	3,221	403
経常費用	27,842	20,522
資金調達費用	3,465	2,263
(うち預金利息)	2,788	1,906
役務取引等費用	1,220	1,260
その他業務費用	2,696	16
営業経費	14,293	14,538
その他経常費用	6,165	2,443
経常利益又は経常損失 (△)	△1,878	889
特別利益	1	0
償却債権取立益	1	0
特別損失	68	40
固定資産処分損	68	12
減損損失	—	27
税引前中間純利益又は税引前中間純損失 (△)	△1,945	849
法人税、住民税及び事業税	787	697
法人税等調整額	△404	△609
法人税等合計	383	88
中間純利益又は中間純損失 (△)	△2,328	761

(3) 中間株主資本等変動計算書

(単位：百万円)

	前中間会計期間 (自 平成20年 4月 1日 至 平成20年 9月30日)	当中間会計期間 (自 平成21年 4月 1日 至 平成21年 9月30日)
株主資本		
資本金		
前期末残高	15,221	15,221
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	15,221	15,221
資本剰余金		
資本準備金		
前期末残高	8,575	8,575
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	8,575	8,575
資本剰余金合計		
前期末残高	8,575	8,575
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	8,575	8,575
利益剰余金		
利益準備金		
前期末残高	6,039	6,250
当中間期変動額		
剰余金の配当	105	105
当中間期変動額合計	105	105
当中間期末残高	6,145	6,355
その他利益剰余金		
別途積立金		
前期末残高	44,700	45,200
当中間期変動額		
別途積立金の積立	500	—
別途積立金の取崩	—	△14,700
当中間期変動額合計	500	△14,700
当中間期末残高	45,200	30,500
繰越利益剰余金		
前期末残高	2,546	△12,440
当中間期変動額		
剰余金の配当	△632	△631
別途積立金の積立	△500	—
別途積立金の取崩	—	14,700
中間純利益又は中間純損失(△)	△2,328	761
自己株式の処分	△1	0
土地再評価差額金の取崩	—	7
当中間期変動額合計	△3,462	14,837
当中間期末残高	△916	2,396

(単位：百万円)

	前中間会計期間 (自 平成20年 4月 1日 至 平成20年 9月 30日)	当中間会計期間 (自 平成21年 4月 1日 至 平成21年 9月 30日)
利益剰余金合計		
前期末残高	53,285	39,009
当中間期変動額		
剰余金の配当	△527	△526
別途積立金の積立	—	—
別途積立金の取崩	—	—
中間純利益又は中間純損失 (△)	△2,328	761
自己株式の処分	△1	0
土地再評価差額金の取崩	—	7
当中間期変動額合計	△2,857	242
当中間期末残高	50,428	39,252
自己株式		
前期末残高	△400	△525
当中間期変動額		
自己株式の取得	△36	△9
自己株式の処分	9	2
当中間期変動額合計	△27	△7
当中間期末残高	△427	△533
株主資本合計		
前期末残高	76,681	62,280
当中間期変動額		
剰余金の配当	△527	△526
中間純利益又は中間純損失 (△)	△2,328	761
自己株式の取得	△36	△9
自己株式の処分	8	1
土地再評価差額金の取崩	—	7
当中間期変動額合計	△2,884	235
当中間期末残高	73,797	62,516
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金		
前期末残高	1,144	△3,406
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額 (純額)	△7,113	8,007
当中間期変動額合計	△7,113	8,007
当中間期末残高	△5,969	4,600
繰延ヘッジ損益		
前期末残高	△111	△138
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額 (純額)	66	△1
当中間期変動額合計	66	△1
当中間期末残高	△44	△139

(単位：百万円)

	前中間会計期間 (自 平成20年 4月 1日 至 平成20年 9月 30日)	当中間会計期間 (自 平成21年 4月 1日 至 平成21年 9月 30日)
土地再評価差額金		
前期末残高	2,368	2,365
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	—	△7
当中間期変動額合計	—	△7
当中間期末残高	2,368	2,357
評価・換算差額等合計		
前期末残高	3,400	△1,180
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	△7,046	7,998
当中間期変動額合計	△7,046	7,998
当中間期末残高	△3,645	6,818
純資産合計		
前期末残高	80,082	61,100
当中間期変動額		
剰余金の配当	△527	△526
中間純利益又は中間純損失（△）	△2,328	761
自己株式の取得	△36	△9
自己株式の処分	8	1
土地再評価差額金の取崩	—	7
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	△7,046	7,998
当中間期変動額合計	△9,930	8,233
当中間期末残高	70,151	69,334

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。